

一般社団法人 未踏科学技術協会

平成24年度 事業報告書

(H24. 4.1 ~H25. 3. 31)

平成24年度、未踏科学技術協会は、多分野にわたる先端的科学技術の総合的、基礎的または共通的な調査研究およびそれらの成果の普及、ならびに情報の交換や国内外の研究者間の交流を図るため、下記のような事業活動を推進してまいりました。

この報告書は、平成24年度の当協会の活動状況をまとめたものです。
(詳細は[附属明細書 1][附属明細書 2]を参照)

A. 庶務事項

1. 理事会4回(第1回、第2回、第3回、第4回)を開催いたしました。(*第4回は書面による理事会)
2. 定例総会2回(第1回、第2回)を開催いたしました。
第1回総会では、平成23年度事業報告および収支決算の承認と公益法人制度改革に対応し、一般社団法人への移行についての報告、定款の一部変更の承認を行いました。
第2回総会では、理事の増員の承認を行いました。

B. 事業活動

1. 継続事業

- (1) 平成24年度未踏科学サマー道場“材料科学・生命科学を変革するソフトマテリアル、その研究の最前線”を開催いたしました。

2. 講演会の開催、研究会、委員会等の運営および各種調査・普及活動

- (1) 特別講演会を、資源・エネルギーシリーズ(2回)環境技術シリーズ(1回)の合計3回開催いたしました。
- (2) LCA実践講座は、無料講演会を4回、入門コースを3回、初級コースを2回、実践コースを1回、演習コースを1回、それぞれ開催いたしました。
- (3) 公開研究会では、インテリジェント材料・システム研究会が、シンポジウムを1回開催し、そのシンポジウムにおいて第22回高木賞授与式を執り行い、ナノ粒子・構造応用研究会が、公開講演会を2回開催いたしました。
また、それぞれの公開研究会は運営のための研究会、委員会を開催いたしました。

3. 調査・発掘・展開の推進

- (1) (株)ソディック新横との共同研究開発「小型高精度リニアモータ用希土類磁石の量産技術及びパルスモータ等に用いる超伝導磁石の実用化技術検討に関する研究開発」は、中断しております。
- (2) (株)放電精密加工研究所との共同研究開発「放電加工技術の高効率化、及びその目的に適合する技術と材料の最適化」を継続いたしました。(調査研究期間 平成22年3月17日~平成25年3月16日)なお、年度末に1年の延長をいたしました。
- (3) 新技術振興渡辺記念会 科学技術調査研究助成を受けて、3件の調査研究を推進いたしました。

4. 特定研究会の運営

各研究会では、以下の事業及び会議を開催いたしました。

(1) 超伝導科学技術研究会

研究会運営のための総会(1回)、幹事会(6回)、各種委員会(6回)を開催し、会員向けの会報(4回)を発行いたしました。また、シンポジウム(1回)、ワークショップ(2回)、超伝導科学技術セミ

ナー(1回)を開催した他、超伝導材料研究分野においてインパクトを与えた人を対象に超伝導科学技術賞を選考し、シンポジウムにおいて授与式を執り行いました。

- (2) エコマテリアル・フォーラム
フォーラム運営のための総会(1回)、理事会(1回)、幹事会(3回)、各種委員会(7回)を開催する他、国内シンポジウム(1回)、研究テーマワーキンググループ等の活動としてワークショップ(4回)を開催いたしました。
- (3) エコイノベーションとエコビジネスに関する研究会(SPEED研究会)
研究会運営のための幹事会(1回)を開催し、そこで企画された定例研究会(5回)、軽井沢セミナー(1回)“「リオ+20」とグリーンエコノミー”を開催いたしました。軽井沢セミナーでの成果として単行本「地球温暖化とグリーン経済」を出版いたしました。

5. 外部からの補助金事業、受託・請負事業

- (1) 公的機関からの補助金事業および請負事業の実施
 - ・ 環境省より、カーボンニュートラル先進事例発掘事業に関して、「平成24年度カーボンニュートラル認証モデル事業」(事務局:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)を受託いたしました。(調査研究期間 平成24年11月22日～平成25年2月28日)
 - ・ 産業技術総合研究所より、「グリーン・ナノエレクトロニクスのコア技術開発(GNC)成果報告会開催支援業務」(調査研究期間 平成24年11月30日～平成25年3月29日)、「LCAデータベース国際ワークショップの開催等の支援業務」(調査研究期間 平成25年1月23日～平成25年3月29日)、「消費行動に関するシナリオ・基礎データの調査」(調査研究期間 平成25年2月15日～平成25年8月30日)の3件を受託いたしました。
- (2) その他民間からの受託及び請負事業の実施
 - ・ みずほ情報総研株式会社より、経済産業省環境経済室、環境調和産業推進室、国内クレジット推進協議会の合同出展による“エコプロダクツ2012”に関して、「エコプロダクツ2012への出展および出展に係るアンケート調査作業」を受注いたしました。(調査研究期間 平成24年11月19日～平成24年12月26日)
 - ・ 新材料、新技術、環境問題に関する調査研究の実施、REPM12、IUMRS-ICEM2012、第10回エコバランス国際会議の開催支援、および日本LCA学会などの運営に事務局として協力いたしました。

6. 出版・広報事業

- (1) 広報活動の一環として、会報「未踏科学技術」を継続発行(4回)しました。
- (2) 特定研究会の活動による会報やニュースレター、その他、平成24年度に完了した調査研究の成果報告書および平成24年度中に開催した会議の講演録や資料等を多数発行、また発行に協力いたしました。
- (3) 協会の活動や、主催する行事、事業の広報のためにホームページを作成、更新作業を行いました。